



1971. 7. 7

1971~1972 第1号

第356回例会



ハワイ世界大会

深瀬鴻一郎会員

goodwill begins with you 善意は先づあなたから (ブライツホルツR.I.会長指針)

本日のプログラム
「 会長・幹事・各委員長新任挨拶 」

第355回例会記録

- ◎司 会 船矢健喜智副会長
- ◎斉 唱 それでこそロータリー
- ◎ピジター 函 館R.C. 井ヶ田重造君 他17名
- 函館東R.C. 斉藤正雄君 他4名
- 函館五R.C. 黒沢幸太郎君

◎幹事報告

会務報告を申し上げます。期首の会員46名、期末の会員45名となっております。会員の動勢でございますが入会者7名、退会者8名。現在手もとに今日の理事会で決定になります入会者が2名ございます。期末会員は45名ですけれども後2名追加になって

おります。年間の出席率は5月末で計算しておりますけれども96.62%であります。

尚年令は平均年令51才、年代別の会員数は70代2名、60代が9名、50代が11名、40代が17名、30代が6名、以上45名となっております。

◎ニコニコボックス

俣野会員 無事大任を果されましたので

平野幹事 皆様のご協力に感謝して

深瀬会員 来年度親睦委員長となっても皆様にご迷惑をかけます。

山内(文)会員、藤林会員 何となく

椎谷会員 先日のアンプリーの欠席のおわびとして

本間隆会員 七飯町長杯ゴルフ大会に優勝されましたので、おめでとございます。

下郡山会員、野村会員、佐々木(推)会員、森(秀)会員、飯田会員、関本会員計6名親睦委員会のつみほろぼしとして

尚、藤林会員、山内文雄会員のお二人が本年度ニコニコボックスの最多協力者です。

本当にありがとうございます。

◎俣野第7分区代理挨拶

昨年の7月に我々のクラブの例会でご挨拶申し上げました。

それから一年の間北R.C.皆様の御支持に依りましてどうにか過ぎて頂きました事を深く御礼申し上げます。特におわびしなくてはならない事は、私が分区代理と云う役目につきました為北R.C.に財政的な面で、多大の負担をおかけしました事を深くおわび申し上げます。

第7分区は数が増えまして9つのクラブになりました。本州で云いますと長万部以南で考えてみましても香川県位の大きさになりました。それで仲々思う様にクラブ訪問をする事が出来ませんでした。規定では二回以上クラブを訪問する事になっておりますが、ようやくその務めを果たした次第です。

昨年チリーの地震、パキスタンの水害等色々負担が御座いまして、この点心苦しく感じていた訳ですが、各クラブに於かれましては、心よく賛成して頂き、無事終了する事が出来ました事を御礼申し上げます。これから私の考えを述べさせていただきます。

分区代理は各クラブの会長経験者が任じられておりますが、これからのガバナー等は段々、なり手が無いのではないかと考えられます。それには会長になれる人は40代の若い方を会長にして、それから分区代理、ガバナーと云う風になって行かなければならないのではないかと思います。

この点におきましても当北クラブもこれから会員を増強して、若い将来のあるロータリアンを育てて行く為に、私共及ばずながらやっていく気持でございます。

ロータリーもポール・ハリスの時代から段々変わって参りました。世相が変わると共に変わって参りましたが、背すじとする処の一本の骨は永久に変えてはならないと考えております。北クラブに於きましてもその背すじが出来かかっておりまして、明日からは第8代

の船矢会長を迎える日が参りました。私共も一致協力して会長さんをもり立てて益々北クラブが盛大に、そしてこの次には、分区代理、ガバナーが北クラブから出て頂く事を念願しておる次第でございます。以上をもちまして皆様方に対する感謝の言葉といたします。

◎谷函館R.C.会長挨拶

本年度最後の当クラブの例会に、斉藤幹事とともに御挨拶に参りました。

一年間と云いますと大変長うございまして、一年間のマラソンにつかれました。24日に私共の例会が終りましてすっかり気がゆるんでしまい、テーブルの水が大変おいしいと云う様な身体の状態でございます。色々北クラブの皆様には、お世話になりまして無事一年間を過ぎて頂きました。

この期間中に私が考えました事は、ウォーク会長の“Bridge the Gaps”と云う事、そして昨年のコンウェー会長の“Reuiew and Renew”と云う事そして明日から我々が順法する“goodwill begins with you”と云う事色々意味が違様でございますけれども要は全人類の幸福と平和を熱望するという事の意味に思われた次第です。明日から始まります。次年度も船矢会長を中心にして大いに頑張っていたきたいと願う次第でございます。

◎船矢副会長挨拶

ご承知の通り本年度の始まる時は副会長でもなければ会長代行でもなく、又どの委員会の委員長でもございませんでした。ところがある日突然副会長が辞められて補充になりまして、その内に又突然会長が辞められ現在の様になった次第でございます。二度ある事は三度あるのたとえの様に今度は突然私がロータリークラブを辞めなければならぬ日があるのではないかと心配しておる次第です。当北クラブには人物の上でも社会経験の上で私よりも、はるかに立派な方々がいらっしゃいますが、順番が私に廻って来たと云う事について私は次の様に考えております。

北クラブが創設する時には東クラブからキーマンとして何人かがやって参りました。丁度その私以外の人は人物の点でも、経験の面でも立派な人ばかりでしたので次々と会長になられました。しかしキーマンが会長になるとかと云う原則もなにもございせん。皆様それぞれ立派でありましたので会長になられた訳でございます。そう云う先輩がおそらくキーマンの中で会長をやらないのはあれ一人であろう。何か仲間はずれにした様で可愛想であると云う事で私を補欠に推せんしてくれたのだと考えております。

しかし実際にはそれは全く関係のない事でございます。私の意見では当然人物の上でもしかるべき人になるべきだと考えておりますので、推せんを頂きました時に、推せんされた方々と私の考えが全く違いと申し上げた事は以上の様な理由からでございます。しかしロータリーと云う処は理くつはどうかあれ定められた事には従うと云う規則がありますので、あえて心臓強く引き受けた次第です。これ以上続けますと何か就任の挨拶になりますのでこの位でやめさせていただきます。最後に一つだけ気がかりな事がございます。

ます。それは私は出発する時はプログラムの委員でありましたが何一つお手伝いが出来ませんでした。本年度のこの素晴らしいプログラムが実行されましたのは全てプログラム委員長一人の力であると思います。感謝をいたすと共にお詫びを申し上げます。

◎平野幹事挨拶

「幹事としてリハーサルをクラブより十分に掛けられて参りましたので今更イヤとも云えず何とか会員皆様のお力をかりてやって行きたいと思えます。従来幹事は苦情の受け易い幹事として」と云う挨拶で幹事に就任した訳でございます。

ロータリー情報委員長の遠藤先生からは幹事のリハーサルを受ける時に、幹事は小使ではないと云う事、それから良き会長の女房役としてと云う様なお話をうけたまわりました。壺坂れいげん記ではございませんけれども、良き妻になるべく努力したつもりでございます。しかしながら亭主運が悪いために副会長がまず辞めました。次いで会長も辞めましたので貞節をつくす期間が非常に短く、年齢が40代後半でございますので、時あたかも戦中派と云う事で何か終戦処理の為に内部的事務をしたんじゃないかと考えております。

幹事を引き受けます時には前々幹事の郡山会員、前幹事の角谷会員と3名集りまして、現在の北R.C.の情勢を分析いたしました。非常にまともは良いけれども例会以外の会合に出席する事が少い、それで若干経費をかけても例会以外の会合に出席しましょうと打合せ致しました。二つめには幹事は雑務的仕事から離脱してむしろ情報の提供とそして各委員長さんに対するお手伝いの事と云う事で、その方向に向って進んで参りました。

しかし実際問題としましては入会よりも退会の方が多かったと云う事が生じ経費を圧迫するという問題が生じて参りました。例会以外の会合に出る事は非常に経費がかかる事であり、又色々な問題も出て来ましたが予算の収入が少なかったと云う事は新入会員の導入が弱かったのではないかと考えられます。

各委員長を通じての盛り上りと云う事は先程申し上げました通り副会長がクラブ奉仕委員長でありますので出来る限りそう云う方にインセンティブを握って頂く考えでございましたけれども途中で退会され又肝じんの会長も中途退会と云う事でしたので仲々思ふ様な業績を上げる事が出来ませんでした。

現在2名の入会予定者がおりますし、更に後2名の入会者の書類も出ておりますので来期は担当会員の増加もあり得るのではないかと考えられます。何と申しまして1年間はアツと云う間に過ぎてしまいました。今はホッとした様な気持ちでございます。

◎市川社会奉仕委員長挨拶

私も最初は社会奉仕委員長ではなかったのでありますけれども佐々木さんがお辞めになったので昨年に引き続き私が引き受ける事になりました。佐々木さんの作られたクラブ活動計画書をこれを順守して行くと申し上げましたが、どうも不勉強でその内の一つか二つしか実行出来ませんでした事をお詫び申し上げます。

本年度の実績は交通遺児の育英資金の寄与金、東パキスタン災害への援助金の街頭募金、これは国際奉仕委員会と共同で行っております。

それからインターアクトの方ですが、6月29日4クラブ合同委員会、9月6日整肢学園の訪問、10月3日4日は青森東高校との交流が行われ、こちらからはラサール高校が青森へ行って参りました。

11月7日函館山の清掃奉仕、12月5日東パキスタン援助の街頭募金、今更に日本風のカレンダーを西独に送っております。1月17日インターアクト全道大会に出席。2月14日大沼学院訪問。5月29日函館山観光道路の清掃。来年は小村さんがインターアクトの委員長でございますがローターアクトも函館大学に出来まして現在の処は発会式をしたばかりですが、そろそろ活動を始める事だと思えます。来年の小村さんのインターアクトの活動を期待いたしております。

◎下郡山親睦委員長挨拶

丁度今日数えてみましたら、入金伝票が88号になって居ります。森(秀)会員に数えて頂きました処ニコニコボックスの収入は予算を見事3万円位突破致しまして約110%の完遂率で前年度より約10万円位多く頂いております。これは一人当たり約8,000円になり他クラブと比較しても少い方ではございません。

但しこの中には藤林会員、山内文雄会員の御兩名が最も多くニコニコボックスに協力頂きました。このお二人には最多貢献協力賞を親睦委員会から差上げたいと思っております。皆様方の協力に感謝いたします。

◎外山国際奉仕委員長挨拶

国際奉仕委員会は本年低調でございました。それは私が多少不在でありました事もございますが、一つ私を感じております事は、前に函館の4クラブの国際奉仕委員会が相談して何か一つの方向をきめて行った方が良いのではないかという話がありました。私も全くその通りだと考えております。お詫び方々報告させていただきます。

◎神原出席委員長挨拶

出席委員長になりました一年経過しましたが実はその当時非常に張切って色々計画を立てましたが、残念ながらその万分の一も実行できなかった事を非常に恥かしく思っております。にもかかわらず年間の出席率が96.62%になったと云う事は、会員皆様の自覚による成績であると私は大変うれしく感じております。

もう一つは出席率100%会員が45名中28名居られると云う事は皆で喜んで良い事だと思います。私の努力の足りなかった事をお詫びしまして挨拶に代えさせていただきます。ありがとうございました。

◎遠藤ロータリー情報委員長挨拶

各委員長、会長、幹事さんの挨拶を忍耐強く聞いて頂いております。ビジターの皆様に改めて敬意を表する次第です。私ロータリー情報の委員長をやっております一番感じます事は、会合は出来るだけ多く開くべきだと云う事です。ファイヤーサイドミーテ

ィングにしましてもバズセッションに致しましても大変ふん困気がもり上がりまして、やはり回数多く重ねる度に色々個人の間にも友愛の情が起きて参りますし、ロータリーの理解も深まる様に思われます。

そこにロータリー情報のコーナーを作りまして文献も集めておりますので皆様の御利用をお願いする次第です。

◎福田会計幹事挨拶

何百万円と云う大金を預からして頂いておる訳でございますが、詳細につきましてはアッセンブリーで決算が出来次第報告いたします。

ここで会計のお願いを聞いて頂きたいと思ひます。それはどんなに立派な飛行機でも自動車でもガソリンを先に入れてやらなければ走ってくれない訳でございます。その様な訳ですので走り具合をみて会費を払ってやろうと云わないで7月、10月、1月、4月は皆様方の御協力に依り会費と云うガソリンを先に入れて頂く様お願い申し上げます。本当にありがとうございました。

◎出席報告

| | 会員数 | 出席人数 | 欠席人数 | 他クラブ出席人数 | 出席率% |
|-----------|-------------------------|--------------------------|---------------------------|----------|---------|
| 46. 6. 30 | 45名 | 33名 | 12名 | | |
| 46. 6. 23 | 45名 | 34名 | 11名 | 11名 | 100.00% |
| 在函クラブ | (6/17) 函館R.C. 87.60% | (6/22) 函館東R.C. 98.84% | (6/18) 函館五R.C. 100.00% | | |

(広瀬会報委員)

次回例会日 7月14日

プログラム

「未定」

The Weekly Report

事務所
函館市若松町15-7拓銀ビル8階
ロータリー合同事務所
☎. (0138) 23-3870



of Hakodate North R.C.

例会場 函館市若松町拓銀ビル7階
五島軒駅前支店
例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

1971. 7. 14

1971~1972 第2号

第357回例会



ハワイ世界大会

深瀬鴻一郎会員

goodwill begins with you 善意は先づあなたから (ブライトホルツR.I.会長指針)

本日のプログラム

「外科医の見た『ばんだい号』遭難事故」

遠藤尚義会員

第356回例会記録

- ◎司 会 船矢健喜智会長
- ◎黙 禱 ばんだい号事故犠牲者68名の霊安かれと
- ◎ピジター 神戸東灘R.C. 藤堂高弘君 (真珠販売)
- 各務原R.C. 福西 勇君 (自動車部品製造)
- 函館R.C. 鷺尾英一君 他8名
- 函館東R.C. 小山欽司君 他8名
- 函館五R.C. 柳沢 勝君 他4名
- ◎斉 唱 君が代 奉仕の理想